

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

- ・ 期待レベルが「基本」の項目(黄色マーク項目)は、必須記載項目です。
- ・ 期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	雇用、教育、昇進、登用、福利厚生などの雇用条件で差別しない体制を構築し、経営トップが積極的に関与している (教育研修、相談窓口)					○			○		○						○	
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	社内研修の実施と規定の整備、相談窓口が設置されている					○			○								○	
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	労働基準法等の改正内容を経営者を含め共有している 長時間労働是正のための生産性改善、時間管理、多様な働き方を許容する勤務体制の整備・対応を行っている								○									
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	コンプライアンス管理規定に基づき、人権侵害がなく、あらゆる立場の人間を、個人として尊重している				○				○		○							
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	安全衛生パトロールや従業員対象に健康相談を実施している			○					○									
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	メンタルヘルスに関する方針と計画を策定し、従業員ストレスチェックを実施している			○														
7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	再雇用制度、多様な人材が活躍できる環境が整備されている					○			○		○							
8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	社員食堂としてオーガニックレストランを運営している 福利厚生や社内グループによる健康推進、助言体制を整えている 全社員に対して自社健康食品を支給し健康の増進に取り組んでいる			○					○									
9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	職場や役割に応じた研修体系を整備し実施している				○				○	○								
10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている								○		○							

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	日常発生するゴミの分別を全社員に徹底し、廃棄物の資源化を心掛けている レストランの生ごみを堆肥化することでゴミの削減に繋げている											○	○		○				
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	管理部門で利用エネルギーの把握をしている。 設備の更新・LED化をすすめることで省エネに努めている 地中熱、バイオマスを使った複合施設を運営している。							○						○					
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	電気・ガス・重油・灯油の利用料を管理部門で把握し、削減に努めている							○						○	○				
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	研究所にPh中和層を設置し適正な污水处理を行っている 有機溶媒、酸廃棄物等分類後、適正業者において産業廃棄物処理を実施している			○			○					○	○						
	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	社有林・敷地内での環境整備において、エリアの環境に根差した管理を行い、生物多様性を重んじ植物の保全・野鳥や昆虫の誘引を行っている。						○										○		
	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	日々の利用料を把握し、節水を心掛けている トイレ・スプリンクラーには雨水を利用する中水設備を完備している						○												
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境	自社工場がISO14001を取得している 女神の森セントラルガーデンが、第19回JIA環境建築賞入選 同じく第8回サステナブル建築賞大規模建築部門で建築環境・省エネルギー機構理事長賞を受賞			○			○	○						○	○	○	○		
	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	自社HP内で工場・研究所の環境情報をSDGs活動として開示している 運営するシンフォニアガーデンは、第19回JIA環境建築賞入選 同じく第8回サステナブル建築賞大規模建築部門で建築環境・省エネルギー機構理事長賞を受賞													○					
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	全事業所の利用電力250万kwhの9割以上が再生可能エネルギー利用になっている 再エネ100RE Action参画を継続							○							○				
公正な事業慣行	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	自社工場から出る健康食品の副産物(野菜の発酵物の繊維)を廃棄することなく、堆肥化して自社農場の土づくりにおいて貴重な栄養源としている。 自社工場だけでなく、堆肥においては、農場、工場の近くのキノコ生産会社からの廃菌床やビールの製造業者の麦芽かすなど、地域で製造過程で生まれる副産物を混ぜることで年間30トン以上の有機物を堆肥化し、循環型の農場運営を行う												○	○	○	○			
	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	日常発生するゴミの分別を全社員に徹底し、リサイクル率の向上に努めている 年末と年度末にはリユースコーナーを設け、廃棄の削減に努めている						○						○	○	○	○	○		
	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	コンプライアンス管理規定に基づき、汚職、贈収賄禁止等を含む行動規範を整備、社内浸透を図っている																	○	
	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	不正競争行為を含む行動規範の整備をしている																	○	
	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	特許、商標等知的財産権の取得、管理をしている									○	○								
	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	「個人情報保護規定」を定めて公表し、体制を整備している また、社内研修を行い情報管理ルールを周知徹底している																	○	
	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会	原材料に該当鉱物の取り扱いがないことをサプライヤーに確認、把握に努めている																	○	
	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会	取引先との対話を通じた環境汚染防止、人権侵害防止等の取組状況の確認活動を行っている						○			○		○		○	○	○	○	○	○

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	製造販売業者として、GVPIに基づき、自社が製造販売する化粧品、医薬部外品、健康食品に対し、品質管理及び製造販売後安全管理を行う体制を行う薬事体制を整備し、市販後の製品の安全性を適切に管理している			○									○						
29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	製造販売業者として、GQPIに基づき、自社が製造販売する化粧品、医薬部外品、健康食品に対し、品質保証及び製造販売後安全管理を行う体制を行う薬事体制を整備し、製品の品質を適切に管理している									○									
30	【環境配慮製品】 ・ゴミを削減するために、製品化粧箱や能書、緩衝材などの低減化に努めている。 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品及びパッケージの開発・設計を進めている	応用	経済、環境	創立当初から化粧箱をなくすなど簡易包装に努めています。現在はすべての製品のリフィル化や、プラスチックから森林保全に役立つ「FSC認証紙」への変更を進め、プラ使用量を削減。さらに製品リニューアルの際は、積極的なパッケージの見直しと資材の低減化を継続しています。						○						○	○	○	○			
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	当社は自社のみならず外部研究機関(大学等)とも共同研究を積極的に推進 自社独自素材の肌や健康への有用性研究に取り組み、化粧品、健康食品の開発に 応用展開している	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	近隣企業・団体と連携した事業活動を行っている 景観を損なわない建築と周辺環境整備を継続している 全社員による美化運動(ゴミ拾い)と日々の緑地管理で周辺環境を保全している				○					○		○	○		○	○		○	
33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	フードバンクやフードバンク会館やフードバンクを通じて飢餓地域の子供の支援を行っている 新型コロナウイルスの影響で逼迫する血液に対応するため事業所内献血を積極的に行っている 地方自治体や高校生や地域企業と連携し、地域特産品の開発と販売やイベントを 実施し、地域活性化を図っている				○							○			○	○		○	
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済	健康食品や食材の調達において、自社の基準を設け、それに見合う生産者を探している。 特に【有機・無農薬】などの生産物の調達は苦慮するが、新規就農者の技術的な支援と自社での実際の栽培における適正コストを提示する中で、取組への参画と地域の農業者の定着・振興にも寄与できている。								○	○		○	○	○					
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	法務担当をおき、法改正に伴う社内周知、規程改訂、相談対応を都度行っている																○		
36	【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	経営理念を明文化し、社員全体朝礼等で唱和し共有している 経営者が理念をもち、経営目標を社員に説明し共有している								○	○								○	
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	法務担当をおき、法改正に伴う社内周知、規程改訂、相談対応を都度行っている																○		
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	各部門にSDGs・環境配慮の考えが浸透している																○		
39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	法務担当をおき、法改正に伴う社内周知、規程改訂、相談対応を都度行っている																○		
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会	消費者志向自主宣言を行い取り組んでいる https://www.arsoa.co.jp/company/declaration.html																○		
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	適宜ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、具体的な内容に努めている																○	○	
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	事業継続計画(BCP)を策定し、定期的な訓練を実施している 災害備蓄品・非常発電設備・大型の受水槽を配備し、適宜保守を行って有事に備えている									○		○		○			○		

